



新学期以降のマスク着用の考え方が変わります！

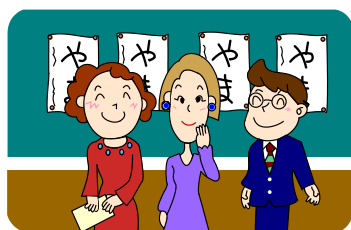
4月1日以降、学校においては、児童生徒及び教職員に対し、マスクの着用を求めないことが基本となりました。マスクの着脱については、それぞれの主体的な選択を尊重し、個人の判断となります。

ただし、次のような場合は、マスクの着用が推奨されます。



入学式などの学校行事はどうなるの？

児童生徒及び教職員に加えて、来賓や保護者もマスクの着用を求めないことを基本とします。国歌等を歌う場面やいわゆる「呼びかけ」を実施する場合も、マスクの着用を求めず、身体的距離を確保した上で行います。



マスクの着脱については、 人によって事情や考え方が違うことを認め合いましょう

基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望したり、健康上の理由によりマスクを着用できなかったりする人もいますので、それらの人たちの気持ちについて考えるなどして、差別・偏見を防止しましょう。

また、マスクの着脱について、強いることがないようにしましょう。